

■2 建学の精神の普及・醸成に関する事項

浄土真宗の精神(親鸞聖人の精神)を建学の精神とする
本学では、独自の宗教行事や出版等の活動が必要である。
このために形式(礼拝施設の設置)・論理(活動テーマの
設定)・実践(宗教教育活動)という3点に基づいて教育・
研究がなされている。そこでは、教職員、学生、地域社
会に対して即席的に宗教的関心を持たせるのではなく、
人生における継続的・長期的な宗教情操の涵養を目的と
している。

大学規模の拡大により、既に創建当初のような建学の
精神への意識・宗教的色彩が希薄化しつつあることも否
めないが、本学の構成員である以上、建学の基盤である
仏教に関心を持ち、自らが生きる上での指針を得ること
が望まれる。この認識に立って本学の建学の精神を普
及・醸成するために次のような活動を実施し、全学構
成員および地域社会に対して宗教的関心・情操の育成を
目指している。

＜必修科目「仏教の思想」からの展開＞

「仏教の思想」担当者と宗教部の活動との連携を密にす
ることにより、建学の精神を全学生にさらに普及させるこ
とを目指す。具体的には宗教部発行冊子「建学の精神」を
仏教の思想のサブテキストとして2009年度も使用し、統一
した内容で龍谷大学の建学の精神の普及を図る。

＜法要・宗教行事の取り組み＞

本学では、次のような宗教行事を実施している。これに
は建学の精神への理解を促すという教育的意義が込められ
ており、その実施については学年暦で定めて全学に浸透さ
せるよう努める。

- ・朝の勤行（学長法話、伝道部法話を含む）
- ・月例法要（御逮夜法要、ご命日法要、ご生誕法要）
- ・降誕会
- ・報恩講
- ・成人のつどい
- ・新入生本願寺参拝

＜講演会の取り組み＞

礼拝堂（主に顕真館）等において行われる学内外の著名
人による講演会を通じ、地域の方々も含めて学内外に龍谷
大学の建学の精神を普及するよう努める。2009年度は創立

370周年の記念事業として、本学卒業生であり、日本仏教
界の各宗派・教団等の代表者をつとめられているの方々によ
る特別講演会も実施する。

- ・顕真館公開講座
- ・宗教文化講演会
- ・教職員のための宗教部特別講座

＜文書伝道の取り組み＞

法要・宗教行事等で行われる法話や講演、教職員・学生
によるエッセイや心に響く言葉などを活字にして、龍谷大
学の建学の精神と教学理念を広く学内外に普及させる。

- ・龍谷ブックス
- ・宗教部報りゅうこく
- ・龍谷大学「建学の精神」／宗教部ガイド
- ・宗教部カレンダー
- ・標語ポスター

＜宗教部ホームページの充実＞

2007年度より開設した宗教部ホームページをより充実し
た内容に改編し、建学の精神の普及を目指す。

＜礼拝施設の整備＞

本学は3キャンパスを擁し、各々連携しつつ独自の教学
を展開しているが、建学の精神を施設の面においても体现
するべく、それぞれに礼拝堂が設置されている。この施設
は常時開放されており、誰でも自由に入って宗教的雰囲気
を感じられるようにしている。

- ・本館（国指定重要文化財）……………大宮キャンパス
- ・顕真館……………深草キャンパス
- ・樹心館……………瀬田キャンパス

＜その他＞

学友会宗教局6サークル、親和会、校友会等を通じて、
在学生・卒業生さらに地域社会に龍谷大学の建学の精神の
理解を深められるような活動を行う。

- ・顕真週間
- ・降誕会
- ・仏教活動奨学生（懸賞論文）の募集
- ・結婚式（三学舎の礼拝堂にて校友を中心に実施）
- ・物故者追悼法要
- ・花まつり